

Pacific Rim Meeting on Electrochemical and Solid State Science (PRiME) 2024 参加報告書

2024年10月15日

瀬川研究室 博士後期課程2年 伊藤 蛍

博士・修士課程学生のための国際研究集会渡航助成を受け、2024年10月6日から10月11日までアメリカ・ハワイのホノルルで行われた PRiME 2024 (Pacific Rim Meeting on Electrochemical and Solid State Science)に参加しました。主に電気化学や有機化学に関する発表が行われ、私は”Four-Terminal Double-Junction Solar Cells Consisting of a Mesoscopic Wide-Bandgap Perovskite Solar Cell and an Inverted Narrow-Bandgap Perovskite Solar Cell with Spectral Splitting System”と題し、バンドギャップの異なる2種類のペロブスカイト太陽電池を用いた「2接合4端子分光太陽電池」を作製および高効率化に関する研究について、英語で口頭発表を行いました。学会発表を通して、様々な研究者の方々と議論をすることができ、貴重な交流の機会をいただきました。

また、6日間の学会の中で、毎日、ペロブスカイト太陽電池や有機薄膜太陽電池などの次世代太陽電池の高効率化や高耐久性・商業化に向けた研究についての発表を聴講し、最先端の研究に触れる中で、重要な知見や研究のアイデアを得ることができました。

今回、国際研究集会渡航助成のおかげで、このような貴重な経験をすることができました。感謝申し上げます。



図1. 学会会場の様子



図2. 口頭発表時の様子